



上京区シンボルマーク

かみぎょう



上京区ホームページ
http://www.city.kyoto.lg.jp/kamigyō/

上京区憲法月間

「映画のつどい」**無料**

上京区では、人権の大切さについて理解を深め、自分と同じように相手の人権を尊重し、行動する社会の実現に向けた取組を進めています。

5月の憲法月間では、「映画のつどい」を開催します。今回は、東日本大震災直後、岩手県釜石市にある遺体安置所での様子を映像化した「遺体—明日への十日間—」を上映します。自らも被災者でありながら、震災の混乱の中、遺体安置所で心を込めて懸命に対応にあたった人々の姿が描かれています。

東日本大震災では多くの大切な命が失われました。未曾有の災害に直面する中で、命と真剣に向き合った人々の姿を通して、震災と人権について考えてみませんか。

日時 5月22日(木)

場所 同志社大学寒梅館ハーディーホール
(烏丸通今出川上る西側)

※駐車場、駐輪場はありません。公共交通機関をご利用ください。

定員 各800名(先着順)

※申込み不要、直接会場にお越しください。

※音声ガイドイヤホンをご用意しています(30台、先着順)。ご希望の方は、当日スタッフまでお申し出ください。

主催 上京区民ふれあい事業実行委員会、上京区役所、同志社大学今出川校地学生支援課

共催 同志社大学障がい学生支援室

主管 上京区地域啓発推進協議会

☎=地域力推進室(事業担当) ☎441-5040、FAX441-2895

第1部 午後2時～午後4時20分

(開場 午後1時30分)

第2部 午後6時30分～8時30分

(開場 午後6時)

内容

講演 「高齢者、障害者と東日本大震災」 講演は第1部のみ

講師 立木茂雄氏(同志社大学社会学部教授)

※講演はパソコン要約筆記による情報保障付き

映画 「遺体—明日への十日間—」

出演 西田敏行、緒形直人、佐藤浩市、柳葉敏郎 ほか

監督 君塚良一

※ユニバーサル上映(日本語字幕・音声ガイド(クローズ方式)付き)



平成26年度 上京区民まちづくり活動支援事業を募集!

【概要】
対象事業 平成26年4月1日から平成27年3月31日までの間に、上京区内で新たに実施され、団体等自らが地域課題等を具体的に解決していく事業で、上京区基本計画に基づく5つのテーマに資する事業を対象とします。

5つのテーマ
①「自治と地域力」多様な住民が地域活動を担うまち
②「まちの安心・安全」住民が守る安心・安全のまち
③「福祉と健康」とともに喜び、支え合うまち
④「地域振興」文化と伝統を生かした賑いのまち
⑤「環境」暮らしの中で環境に向き合うまち

補助金の限度額 補助の上限は50万円

このたび、平成26年度の支援対象事業を募集します。住みよいまちを目指して、地域課題の解決やまちの魅力の向上、地域コミュニティの活性化等に向けた取組を始めませんか。区民の皆様の創意あふれるご提案をお待ちしています。



万円で、事業にかかる経費の2分の1までを補助。
※無償ボランティアの person 費を補助金の計算に反映できるマッチングファンドの制度を取り入れています(支出に充てることはできません)。

事業の募集期間
4月16日(水)～5月15日(木)

※支援対象事業は、上京区民まちづくり活動支援事業審査委員会での審議後、決定します。申請をお考えの方は事前に必ずご相談ください。

※詳細は上京区役所ホームページや募集要項(地域力推進室で配布)をご覧ください。

☎=地域力推進室(企画担当) ☎441-5029(校舎棟1階①番窓口)

新任のごあいさつ



上京区長
谷口 義隆

この度、上京区長に就任した谷口でございます。上京区は、長い歴史の中で伝統や文化が受け継がれ、絶えず創造を続けてきたまちであり、その中で培われた知恵や地域の絆は今も健在です。こうした地域の力を生かした活力のあるまちづくりを全力で進めて参りますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

今月の2・3面から

2面…平成26年市民憲章推進者上京区長表彰
3面…国民年金保険料免除制度について

絆で織りなす 住みよいまち上京